



日新だより

- 自分で考え
すすんで学ぶ子
- 力を合わせ
思いやりのある子
- たくましく
最後までやりぬく子

保護者のみなさまにはアンケートに協力していただきありがとうございました。約81%の保護者の方から回答をいただきました。保護者の方からのアンケートの結果やご意見、児童のアンケート結果を参考に本校としての反省や改善の方向をまとめましたのでご報告いたします。

保護者アンケート集計表

回答率 81.0%

	評価項目	得点平均	昨年度	来年度へ向けて
1	学校では各教科で基礎学力の向上をめざした教育活動がなされていると思いますか。	3.3	3.2	本校では、授業の改善を校内的な教職員の研修で取り組んでいるほか、昨年度は3年生以上で行っていた算数のTT指導や少人数指導を今年度は2年生以上として、学力の向上に取り組んでいます。また、基礎学力の定着として、家庭学習の取組や補習学習、長期休業の学習サポートにも力を入れていきます。
2	学校は、基本的な生活習慣や社会のルールなどを身につける指導を大切にしていると思いますか。	3.3	3.2	基本的な生活習慣やマナーの定着には、学校と家庭が連携して取り組んでいくことが必要です。学校という集団の中では、日々様々な出来事があります。その中で社会のルールや規範意識を育てていきます。また、学校での取組を学校便りや学級便り等で保護者の皆様にお知らせしていきます。
3	学校は、いじめや不登校、問題行動をなくすための適切な指導を行っていると思いますか。	3.1	2.9	アンケートの記述欄にも、いじめを心配なさる保護者の方の意見がありました。いじめに対しては、教育相談の充実を図るとともに、日常から子どもの変容に気が付けるよう子ども一人一人を教員全員で見守る意識を高めていきます。また、家庭や地域と連携し学級担任だけでなく学校全体で迅速な対応を進めていきます。
4	学校行事や授業参観、学校だよりや、学年通信、各種プリントなどで、保護者や地域に開かれた学校づくりが進められていると思いますか。	3.4	3.3	学校での教育活動をもっと保護者の皆様にご覧いただくためにも、学校便りやホームページ等、様々な方法で積極的に発信していきます。
5	学校は、子どもたちの安心・安全な生活について気を配り、そのためにPTAや地域との連携をとっていると思いますか。	3.2	3.1	各町内会や市の交通安全指導員の方々に、日々ご協力いただき、児童の登下校の安全を確保しています。また、4年生以上で、関係機関と連携した情報モラル教育を行いました。 児童の安全確保のため、保護者へのメール配信の活用を継続します。緊急時には、お迎えなどの対応もあるかと思えます。ご理解とご協力をお願いいたします。
6	学校では朝読書をはじめ、読書を勧めていますが、お子さんは進んで本を読んでいると思いますか。	3.1	2.9	毎朝、読書タイムを設定し全校児童が読書に取り組みました。また、図書ボランティアによる図書室整備や様々な取組により、「進んで読書をしている」とのアンケートに対して肯定的に答える子どもの割合が高くなっています。これらの取組を今後も続けていきます。
7	学校は、子どもたちの健康や体力の向上のための活動に取り組んでいると思いますか。	3.2	3.1	今年度も、なわとびとマラソンの取組を行ってきました。体育の授業では、体育専科教員が中心となり、運動量を確保することや子どもたちが苦手としている運動能力を高めるための運動を取り入れることにも取り組んできました。その結果、新体力テストにおいて、本校は全国の平均を上回る種目が多かったです。
8	学校は、子どもの学習や生活、心身の健康などについて、家庭に連絡してくれたり、気軽に相談にのってくれていると思いますか。	3.2	3.0	学校は保護者と連携し、一人一人の児童を育てていかなければなりません。昨年度の結果よりは得点平均が高くなりましたが、約18%の保護者の方々ができていないと回答されていたことを真摯に受け止め、保護者との積極的な情報共有や相談しやすい学校づくりに取り組んでいきます。
9	お子さんは、十分な睡眠時間がとれるような生活リズムが身についていますか。	3.1	3.1	生活リズムの確立は、健全な身体の育成や日々の学習面にも影響します。学校では「元気アップ週間」の取組を行い、就寝・起床時刻・朝食について調べ、保健便り等で生活リズムの改善について情報発信をしました。テレビの視聴時間、ゲームの使用時間などにも目を向けながら、家庭と連携して取り組んでいきます。
10	お子さんは、毎日(週5日以上)決まった時間(学年×10分以上)、家庭学習や宿題に取り組み、家庭学習の習慣が身についていますか。	3.0	3.1	今年度は、家庭学習週間の定着を図るために、各学年の目標時間を明確にし、達成率を確かめる「家庭学習がんばり週間」を3回実施しました。児童、保護者のアンケート結果とも課題が残るものとなりました。今後も宿題や家庭学習の見直しを図り、家庭での協力を得ながら取組を進めていきます。

保護者アンケート記述欄について

たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止めて学校としての考えをまとめました。紙面の都合上、要約して掲載させていただきます。

主として学習指導に関すること

1 学力について

- ・基礎学力の向上。
- ・学力テストの結果を見ると、やや全国を下まわっているようなので、今後も学校全体で基礎学力の向上に努めていただきたいと思います。
- ・学校便りをもて、学年によって学力差があるのではと感じました。学校の努力だけではなく、家庭での過ごし方、学習が大切だと思いますし、学校と家庭の連携が重要だと思います。
- ・文章を書く能力がおとっていると思います。もう少し「自分の考えを文章に書く」という勉強を多くして習慣付けてほしいです。例えば、「先生と交換日記」など。
- ・基礎学力の向上。担任の先生によってかなり子どもたちの基礎学力の差があるのは事実です。教え方も以前と違うので、へたに教えることもできません。基礎を徹底して学習してほしいと思います。
- ・かけ算を習ったときにしっかりと覚えられるように取り組んでほしいです。上の学年になるにつれ、かけ算ができないと計算の時に時間がかかっているようなので。本人の努力不足も原因だとは思いますが。

2 その他

- ・今の担任の先生は、宿題や家庭学習にすごく力を入れてくれています。今まではやらなくても大丈夫と言っていた子どもが徐々に毎日少しずつだけどやりはじめ、今では前と全然違ってきます。勉強に対して意識が高くなりつつあるので、これからも家庭学習に力を入れていただけると家でも助かります。
- ・もう少し「性教育」に取り組んでほしい。
- ・これからの子どもたちは英語が必要なので学校で英語の曲を流したら良いと思います。
- ・夏休み、冬休みなどの宿題の解答用紙の有無の検討。

学校から

全国学力・学習状況調査や苫小牧市統一学力検査の結果では、昨年度より伸びが見られる学年はありましたが、国語、算数とも全国平均を下まわっており課題が見られます。基礎・基本の確実な定着のために、1時間のねらいを明確にした授業改善や少人数指導の充実を図っていきます。また、給食の準備時間や長期休業中に行う補充的な学習により、基礎を復習する機会を意図的に作り、習熟を図っていきます。

家庭学習については、今年度、学年に応じた目標時間に一人一人が到達することを目指し、「家庭学習がんばり週間」等の取組を行いました。目標に届いていない子が見られる現状がありますので、来年も「家庭学習の手引き」の活用や「がんばり週間の設定」などの手立てを継続していきます。家庭学習につきましては、家庭の協力が不可欠ですので、よろしく願いいたします。

5・6年の外国語科、3・4年の外国語活動、全学年で道徳の教科化などが全面実施される平成32年度に向けて、来年度から本格的に準備を進めていきます。各教科で取り組むべき時間は年間で決まっておりますので、その時間の中で充実した学習が行えるように今後も授業改善を中心とした取組を進めていきます。

長期休業中の宿題についてご意見がありました。宿題に取り組んだ後に確かめを行い、間違えたところについては、そのままにせず、すぐに復習できるよう解答を渡しております。

主として生徒指導に関すること

1 いじめについて

- ・高学年になるにつれて、いじめや無視などの問題が出てきた時に早く親や先生で対応できるようにしてほしい。
- ・「いじめ」がいけないことだとみんなわかっていると思います。ただ、どこからが「いじめ」なのかわからないのではなかないかと思います。「いじめ」の線引きは難しいと思いますが、そこを理解できるようにならなければ、「いじめ」はなくなるのでは？と感じています。

2 その他

- ・目上の人に対して、敬う心を大切に指導を強化してほしい。
- ・下校時にけがをして帰ってきたことがあり、とても心配しました。けがをした人がいたらどのように対応するのか、高学年の子どもたちでもできていないように感じます。今一度「もしもの時の対応」について指導をすることが必要だと思いました。

学校から

いじめを未然に防ぐには、些細な兆候などを見逃さないよう担任だけではなく、多くの先生の中で子どもたち一人一人を見ることを大切にしていきます。児童アンケートについても1つ1つ子どもから具体的に話を聞いて対応をしていきます。いじめは学校だけではなく、より多くの目で子どもたちを見守ることが大切になりますので、ご家庭での協力もお願いいたします。

子どもたちの心の教育につきましては、道徳を中心に子どもたちが自分事として考えることや様々な教育活動を通して行っていきます。また、指導が必要な場面ではその場ですぐに指導を行うことを学校として統一して行っていきます。

主として学校・教職員に関すること

1 教員について

- ・先生の中に乱暴な言葉を使う方がいるので、やめてもらいたいです。指導のつもりなのかもしれませんが、言葉の暴力にもなりかねません。もう少し考えていただければと思います。
- ・先生の能力の向上。生徒一人一人のことを考えてほしい。
- ・先生方のプライベートの充実。先生方が生き生きしていないと子どもたちは敏感に感じ取り、言うことを聞かなかったり、上辺だけ話をあわせてきたりすることを学ぶ。これは「親」というものと同じ気がします。
- ・担任の先生によって、子どもは勉強意欲・生活態度も変わるのだと今年感じました。
- ・以前は毎日学校に行きたくないと言っていたが、この学年になってからはテストの点数もあがったように思いますし、家庭学習も決まった時間に取り組み、毎日学校に行くのが楽しいと言うようになりました。今の担任にとっても感謝しています。
- ・困った事はすぐ対応してくれて助かります。

2 その他

- ・子どもの自信を育む活動の一つとして抽象的ではなく、具体的な目標設定、それをクリアするための計画立て、実行→成功体験というのをいずれ個人でこなせるように学級、または学年単位でチャレンジしてみたいです。
- ・北側校舎が寒いそうです。
- ・学級懇談会で学校全体の資料とは別に簡単なものでよいので学級の資料があるといいなと思います。懇談に参加できない時もその資料があると様子を知る手がかりとなるのでありがたいと思います。
- ・学年便りが発行日にももらえないことが多いです。大事な連絡が書かれているにもかかわらず、金曜日に子どもにもたせてもらえないのでは困ります。わかっている行事の日程は早めに教えてほしいです。
- ・大変お世話になり、親身になっていただきありがとうございます。学年が変わっても今と変わらず支援が受けられるとありがたいです。
- ・次年度の学校行事について伺いましたが、まだ決まっていないと伝えられました。他校に問い合わせたときには丁寧に対応してくれました。電話対応に残念な思いでした。もう少し優しく話していただきたいと思います。
- ・今のままで満足しています。
- ・個人的には、これまでよく目配りをしていただき、学校生活になじめており、感謝しています。
- ・アンケートに記載したことが反映されていると感じることが多くあり、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・保護者の学校評価に子どもの名前を書くと、正しい評価を親はしないとします。誰が書いたものかわからないと質問にもすなおに答えられると思います。(提出する時もわからないほうがよいです。)名前を書くと子どもに不利だと思います。

学校から

教員としての言葉遣いや対応についてご意見をいただきました。今後に向け、ご指摘いただいた改善すべき点については、学校として取り組んで参ります。

記名式のアンケートにつきましては、記入していただいた内容に対して学校として責任をもって答えるために記名とさせていただきますのでご理解ください。記入した内容によって子どもに不利益になることはありません。

ここに寄せられたご意見を今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。学校としての改善点を明確にし、皆様に愛される学校に近づけていきます。

私たち、日新小の教職員は、この街の子どもたちのためにがんばってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

児童アンケート集計表

No.	評価項目	評価点				得点平均		
		4	3	2	1	ブロック	全校	
1	学校での生活は楽しいです。	低	104	22	8	4	3.6	3.4
		中	64	60	9	1	3.4	
		高	54	48	25	10	3.1	
		%	54.3	31.8	10.3	3.7	昨年	3.4
2	授業で学習したことがよくわかります。	低	78	47	9	4	3.4	3.4
		中	71	49	12	2	3.4	
		高	72	55	6	3	3.4	
		%	54.0	36.9	6.6	2.2	昨年	3.5
3	進んであいさつをしています。	低	113	18	5	2	3.8	3.5
		中	79	40	13	2	3.5	
		高	68	51	13	5	3.3	
		%	63.6	26.7	7.6	2.2	昨年	3.6
4	学校や学級のきまりをしっかりと守って生活しています。	低	106	23	4	5	3.7	3.4
		中	49	57	24	4	3.1	
		高	63	55	13	5	3.3	
		%	53.3	33.0	10.0	3.4	昨年	3.5
5	悩みや困ったことを先生に相談できます。	低	102	26	7	3	3.6	3.1
		中	40	48	30	16	2.8	
		高	50	37	29	20	2.9	
		%	46.9	27.1	16.1	9.5	昨年	3.1
6	友だちと仲よくしています。	低	111	16	5	6	3.7	3.6
		中	92	33	8	1	3.6	
		高	95	31	9	2	3.6	
		%	72.9	19.6	5.4	2.2	昨年	3.7
7	不審者にあったときにどうすればよいか知っています。	低	123	8	0	7	3.8	3.8
		中	120	11	3	0	3.9	
		高	109	23	2	4	3.7	
		%	86.1	10.3	1.2	2.7	昨年	3.8
8	進んで読書をしています。	低	103	25	6	4	3.6	3.5
		中	72	44	13	4	3.4	
		高	84	39	9	5	3.5	
		%	63.3	26.4	6.8	3.2	昨年	3.3
9	進んでうがい、手あらいをしたり、体力づくりをしています。	低	79	41	11	7	3.4	3.3
		中	58	52	19	5	3.2	
		高	52	61	18	6	3.2	
		%	46.2	37.7	11.7	4.4	昨年	3.4
10	家庭学習（宿題も）を毎日（週に5日以上）、学年×10分以上取り組んでいる。	低	81	42	6	9	3.4	3.0
		中	40	52	30	12	2.9	
		高	32	48	37	20	2.7	
		%	37.4	34.7	17.8	10.0	昨年	3.2